

2学年美術科課題 2年 () 組 () 番 名前 ()

課題：岡本太郎さんの芸術観について学ぼう！

目的：造形的なよさ、作者の生き方などを総合的にとらえ、作品に対する自分の価値をつくりだそう！

出題：美術資料集152～153P 芸術家の生き方「岡本太郎」より

前回の課題では太陽の塔には3つの顔があるという内容を書きました。では残りの2つはどんな顔でしょう？
答えは「過去」と「未来」です。今回は「過去」を題材にしてみましょう。 【全問:関心・意欲・態度】



過去



未来

右下の○の中に「過去」をテーマにした顔を描き、色鉛筆で着色し、あなたの過去の表情、想い、感情を表現しましょう。
☆美術資料集の152～153Pをよく見て岡本太郎さん風に表現してみよう！ イライラした気持ちだったらトゲトゲした形というように、感情を形状で表してみましょう。 ※裏面にヒントがあります。参考にしてみてください※

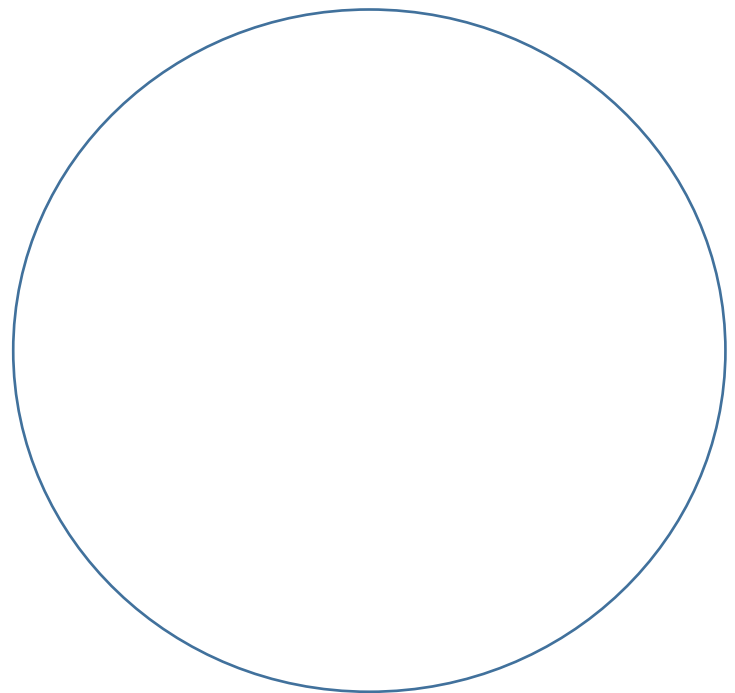
完成したら題名をつけてください。なるべく短い言葉でああなたの「過去」が伝わるようなセンスが光る素敵な題名を考えてみましょう。ちなみにわたしも描いてみました。たくさんの目で色々なものを見て、たくさんの口で色々な人と話し、たくさんの耳で色々な話を聞いています。オバケのようですが穏やかな表情でご機嫌です。

どんな感情や想いが込められているのかな？どんな様子かな？

ドキドキ？ワクワク？ソワソワ？

思いつくことを下枠内に言葉で書き出してみよう！

例:ウロウロ	例:にこやか



☆参考作品です☆

題名「 」

💡 ヒント

岡本太郎さんの作品「こどもの樹」より(美術資料集153P)



ぺろりと舌を出しておどけていたり、丸い目を見開いて驚いていたり。ギザギザしてイライラした様子だったり。いろいろな気持ちや感情を形で表現しています。オレンジ色の顔は興奮して怒っているのでしょうか？形だけでなく色でも感情や気持ちを感じられますね。

「こどもの樹」は子どもたちひとりひとりが個性を發揮し、のびのびと生きる姿です。

「過去」の自分はどんな感情を持っていますか？その感情はどんな形で表すことができますか？

自分自身の気持ちの深い部分を探ってみましょう！